

改訂日：2025 年 1 月 14 日

これまでに順天堂医院の職員健診を受けた方へ

【過去の検体、臨床情報の調査研究への使用のお願い】

順天堂大学医学部附属順天堂医院腎臓内科では「健診患者を対象とした血中 TNF 受容体 (TNFR)、血中 Ephrin A2、尿アルブミン値の測定」という研究を行っております。この研究は、腎機能に関連するマーカーの正常値を調べることを主な目的としています。そのため、健康診断を受けた職員の方の残余検体、健診結果を使用させていただきます。

- この研究の対象は、高血圧、糖尿病などの生活習慣病の治療を受けておらず、順天堂医院の定期健康診断を受けた職員の方です。
 - ・利用させていただく検体は残余血液・尿検体です。
 - ・利用させていただくのは、健診情報（年齢、性別、病歴、検査結果（血液・尿検査））です。
- この研究は順天堂大学医学部医学系研究等倫理委員会の承認を受けて行われます。
 - ・研究実施期間 研究実施許可日 ～ 西暦 2027 年 3 月 31 日まで
 - ・研究責任者 合田 朋仁
- 健診の残余検体と検査結果を使用する研究であり、費用が生じることはなく、また、使用させていただいた方への謝礼等もありません。
- 情報は、個人を特定できる情報とは切り離した上で使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表されますが、個人を特定できる個人情報を含みません。
- 調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大学・研究者に帰属し、あなたには帰属しません。
- この研究は、カイノス(株)から尿クレアチニン、デンカ(株)から尿アルブミンの試薬を供与頂き実施します。しかし、両社は研究の実施、解析、報告に係わることはなく、研究結果が両社に有利に歪められることはございません。また、本研究の責任医師および分担医師には開示すべき利益相反はありません。ほか TNFR と EphrinA2 の測定は、腎臓内科の研究費によって実施しております。従って、研究者が企業等とは独立して計画し実施するものであり、企業等が研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。

「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」第 8 の 1 (2) イの規定により、研究者等は、被験者からインフォームド・コンセント（説明と同意）を受けることを必ずしも要しないと定められております。そのため今回の研究では職員健診を受けた方から同意取得はせず、その代りに対象となる方向けにホームページで情報を公開しております。

この研究の対象となる方で、ご自身の情報は利用しないでほしい等のご要望や、研究に関するご質問がございましたら、大変お手数ですが下記のお問い合わせ先までご連絡ください。なお、同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。

【問い合わせ先】

順天堂大学医学部附属順天堂医院 腎・高血圧内科

電話：03-3813-3111（順天堂医院大代表）

研究担当者：合田 朋仁